

A N U B I S

ZONE OF THE ENDERS

Illustration by 鈴木康士

NON scale full action plastic kit

VIC VIPER

ビクバイパー

A detailed illustration of the Vic Viper mecha in its flight form, shown from a high-angle perspective against a dark background. The mecha is white with black and grey accents, featuring large, swept-back wings and a complex, angular body. The lighting highlights its metallic texture and various mechanical details.

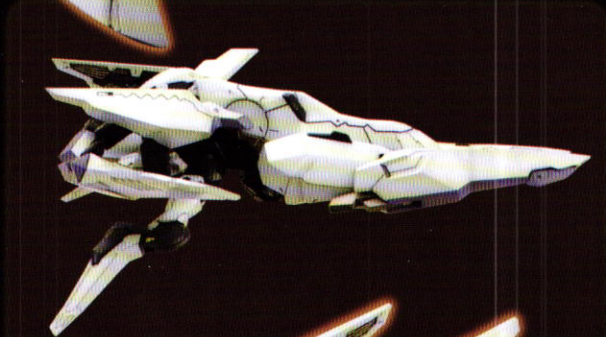
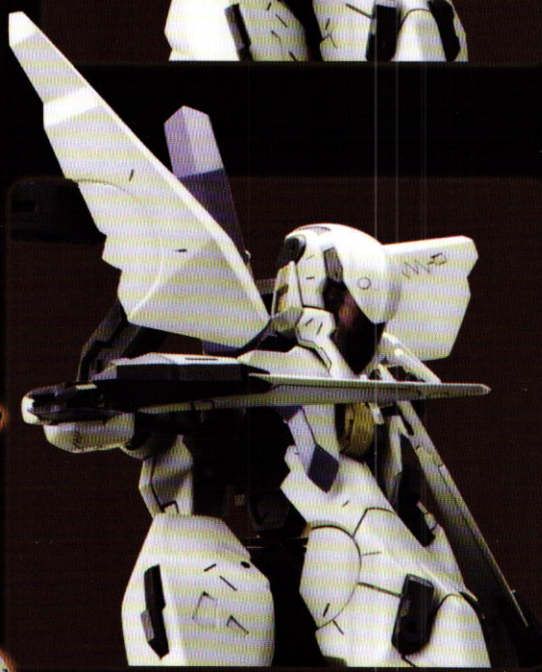
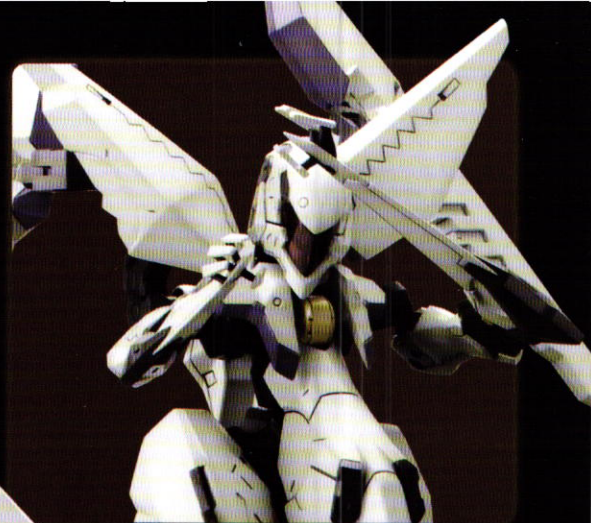
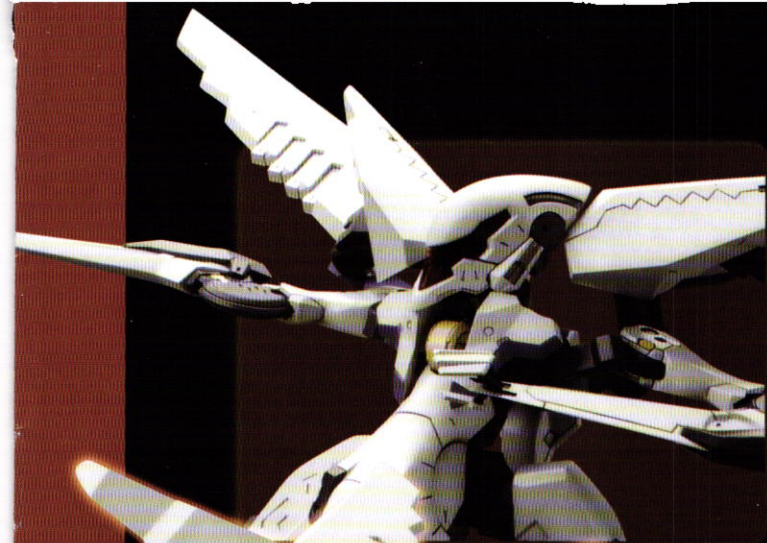
# VIC VIPER

## 「ビックバイパー」

前作の主人公・レオが搭乗するLEV。

宇宙開発に必要不可欠だった作業用LEVをベースに生まれた戦闘用LEV「ファントマ」は高い性能を見せるも、メタロンを使用したオービタルフレームの機動力の前には為す術がなかった。そんなオービタルフレームに対抗すべく「ファントマII」として開発された機体がビックバイパーである。人型形態から飛行形態にトランスフォームする変形機構を持ち、オービタルフレームをも凌駕するその機動性能はLEVのそれではない。

オービタルフレームの特徴でもあるエネルギーラインはないが胸部にはオービタルフレーム特有のサポートAIを有する。旧世代(LEV)と新世代(オービタルフレーム)の技術が強みに融合して生まれたハイブリッドな機体といえよう。完全にブレード化した特徴的な両腕や格納された指からのガントレット発射のほか、ビックバイパーの名前の由来となるゲーム「グラディウス」から受け継いだ「リップルレーザー」や「オプション」など、個性的な武器を実装している。



**ACTION POSE**

# 注意

## 必ずお読み下さい。

### ●対象年齢15才以上（上級者向け）

- 小さな部品がありますので誤って飲み込まないように注意して下さい。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、小さなお子様には絶対与えない下さい。
- 製法上やむをえず尖った形状部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意して下さい。
- 部品加工の際出た削りカスを吸わないように注意して下さい。
- 塗装の際、必ず換気を良くして行って下さい。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには充分注意して下さい。

### ■組み立てる前に必ずお読み下さい。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認して下さい。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取って下さい。（ケガには十分注意して下さい。）
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型専門店及び日曜大工店等でお買い求め下さい。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

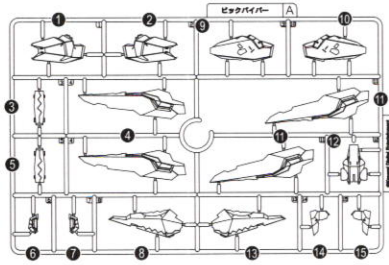
### 【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売のプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。  
※ABS製パーツの接着には、ABS用接着剤をご使用ください。

## ビックバイパー

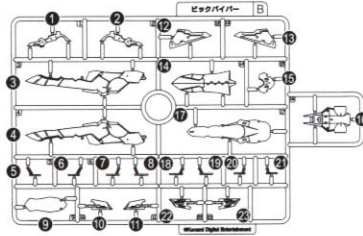
### パーツA

(スチロール樹脂：PS)



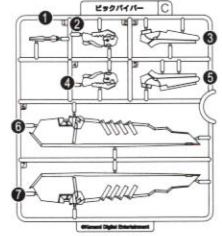
### パーツB

(スチロール樹脂：PS)



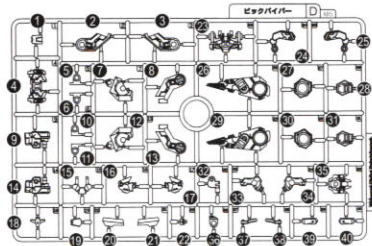
### パーツC×2

(スチロール樹脂：PS)



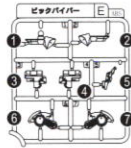
### パーツD

(ABS樹脂：ABS)



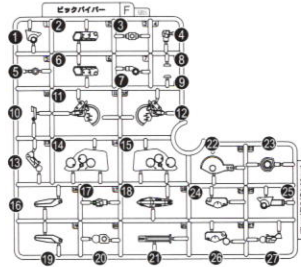
### パーツE

(ABS樹脂：ABS)



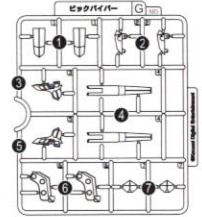
### パーツF×2

(ABS樹脂：ABS)



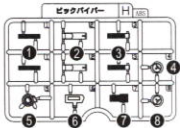
### パーツG

(ABS樹脂：ABS)



### パーツH

(ABS樹脂：ABS)



### パーツI

(スチロール樹脂：PS)



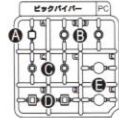
### パーツJ

(POM樹脂：POM)

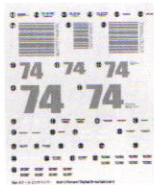


### PC(ポリキャップ)パーツ

(ポリエチレン：PE)

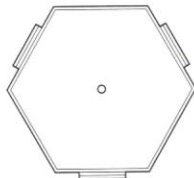


### デカール



### 展示ベース(ABS樹脂:ABS)

#### ベース



#### 支柱(長)



#### 支柱(短)



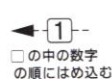
#### ジョイントパーツ



※パーツJの材質は塗料をはじくため、塗装はお勧めできません。

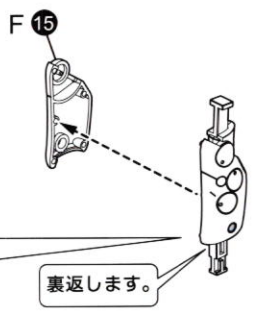
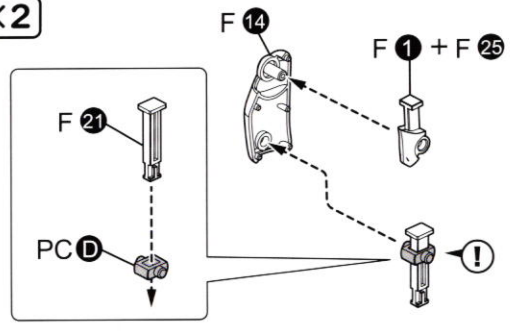
※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。(ABS製パーツへの塗装方法につきましては、弊社ホームページ(<http://www.kotobukiya.co.jp>)内にてご案内しております)

### 記号の説明

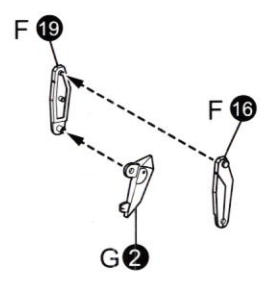


# 1 右脚の組み立て

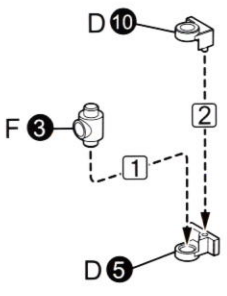
×2



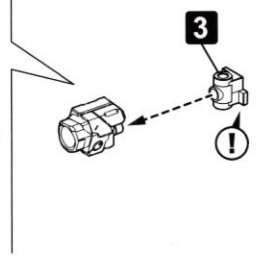
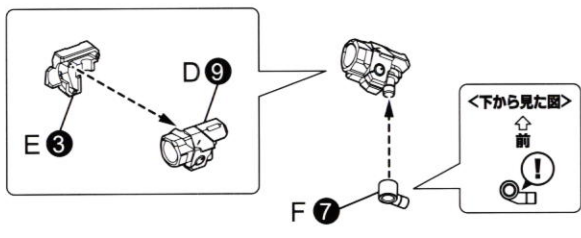
2 ×2



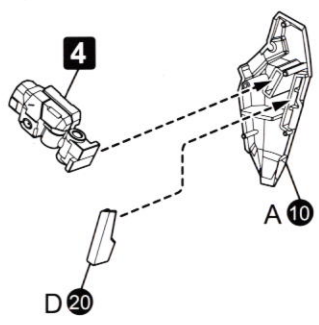
3



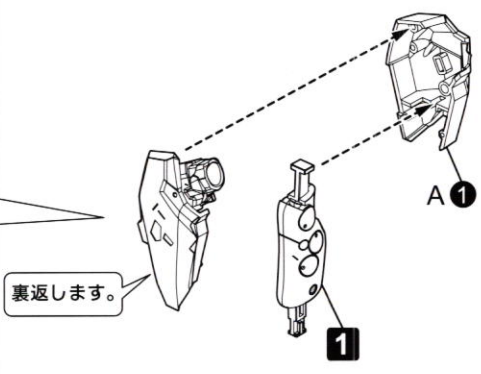
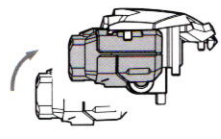
4



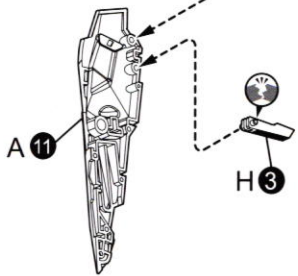
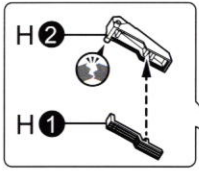
5



<上から見た図>



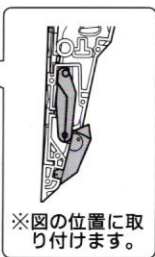
6



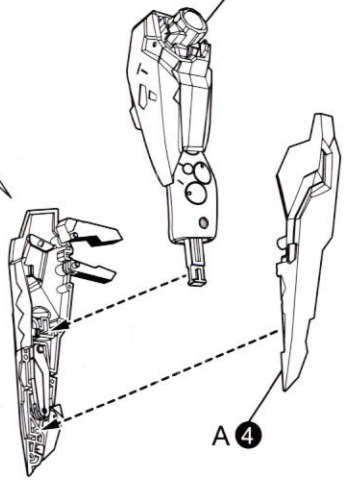
A 5



2

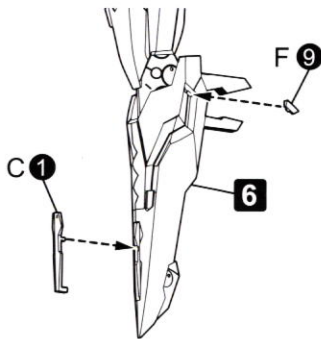


5

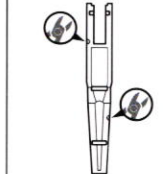


⚠ 誤ってパーツの凸部を切り取らないよう注意。

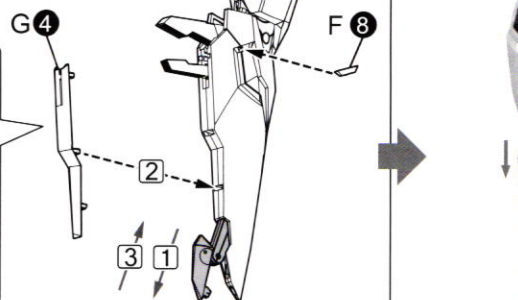
7



<裏側から見た図>



※接続凸を誤って切り取らないよう注意。



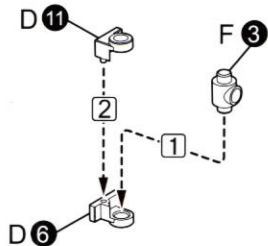
※一度引き出してからG④をはめ込みます。

右脚の完成

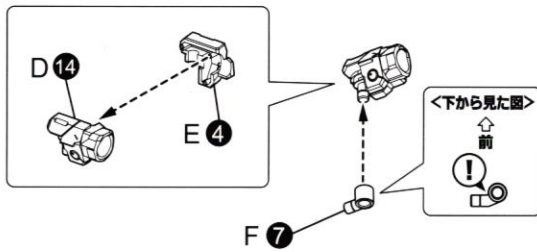


※ヒザ関節を引き伸ばして、○部分の角度を図のように調整して下さい。

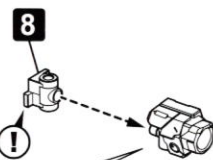
8 左脚の組み立て



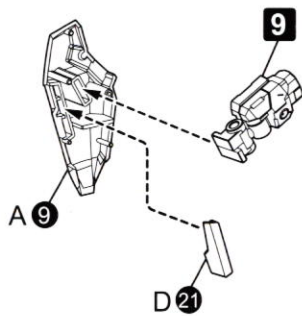
9



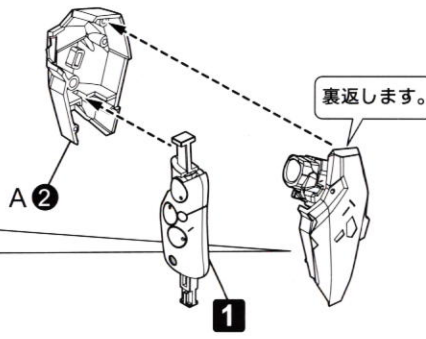
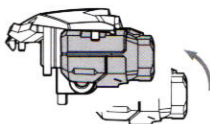
<下から見た図>  
↑前  
!



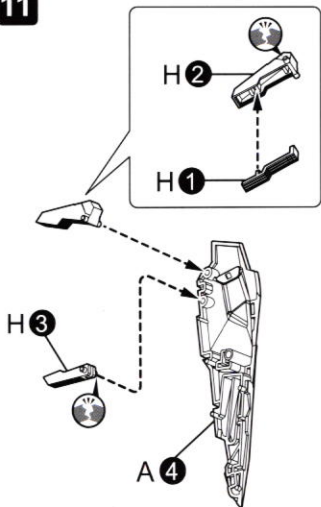
10



<上から見た図>

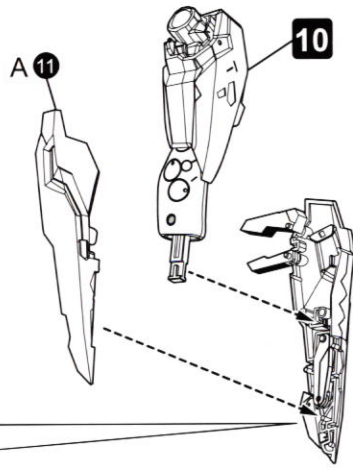
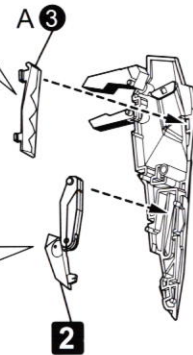


11



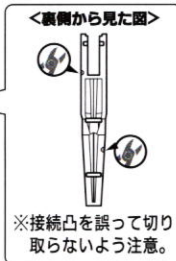
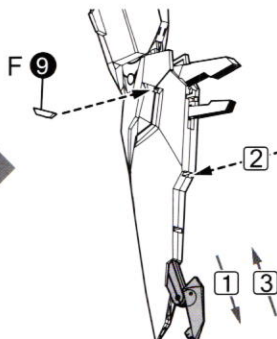
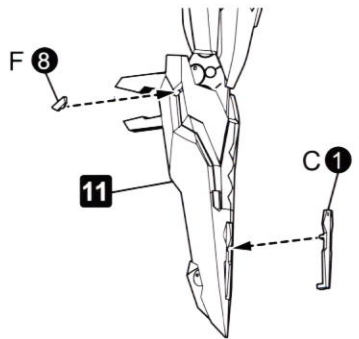
※モールドの向きに注意。

※図の位置に取り付けます。



誤ってパーツの凸部を切り取らないよう注意。

12



※一度引き出してからG4をはめ込みます。

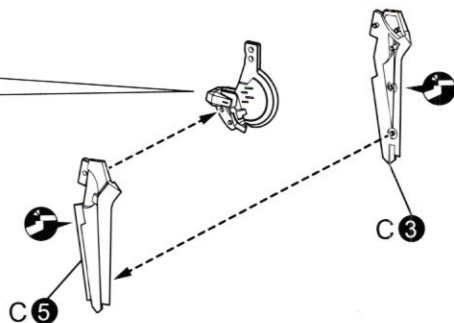
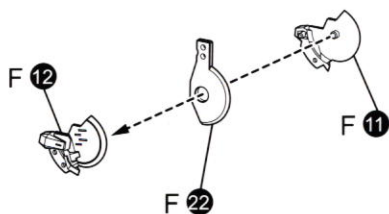
左足の完成



※ヒザ関節を引き伸ばして、○部分の角度を図のように調整して下さい。

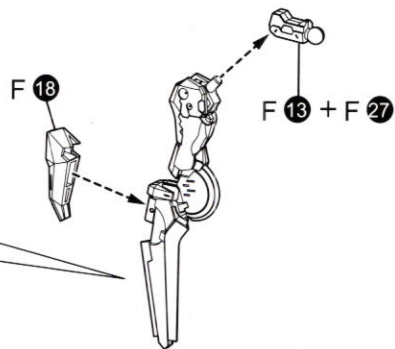
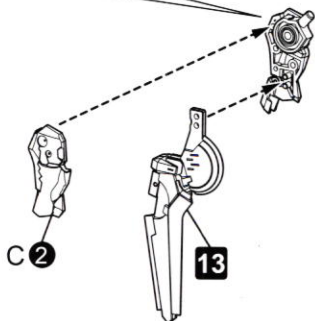
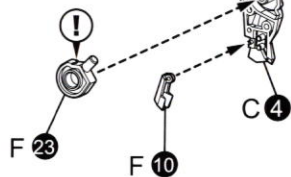
13 腕部(左右共通)の組み立て

×2



14 ×2

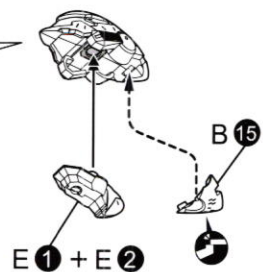
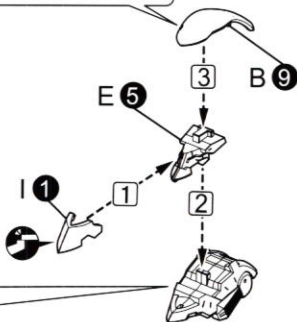
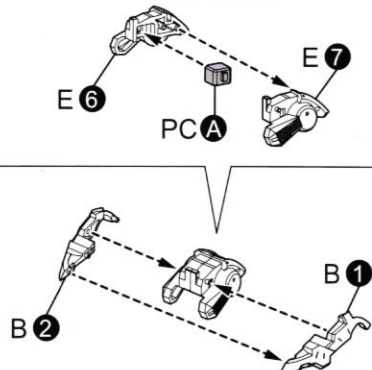
腕部の完成



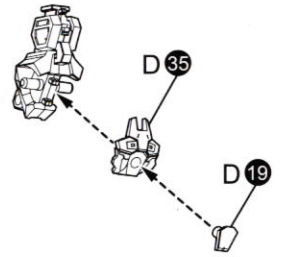
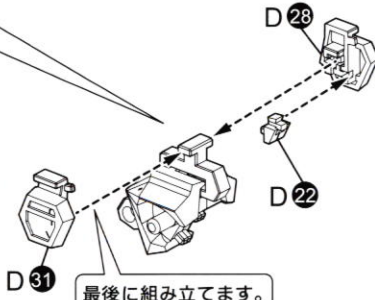
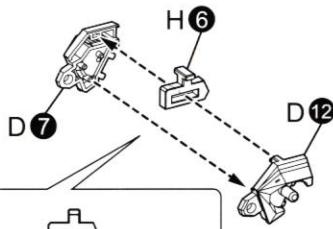
15 頭部の組み立て

頭部の完成

※パーツのフチにあるゲートをきれいに切り取って下さい。



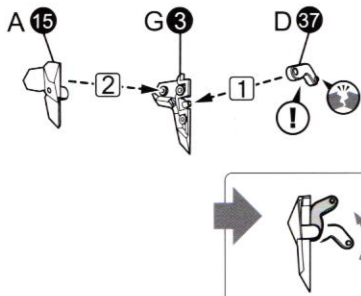
# 16 胴体の組み立て



※H6を図の位置にしておきます。

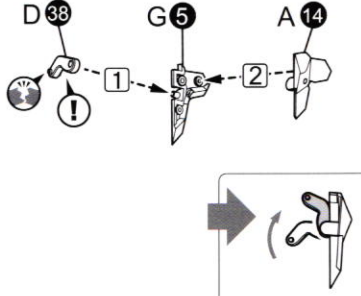
最後に組み立てます。

# 17



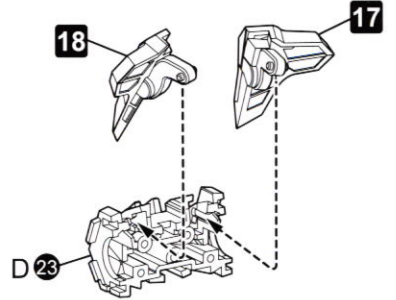
⚠ 誤ってパーツの凸部を切り取らないよう注意。

# 18

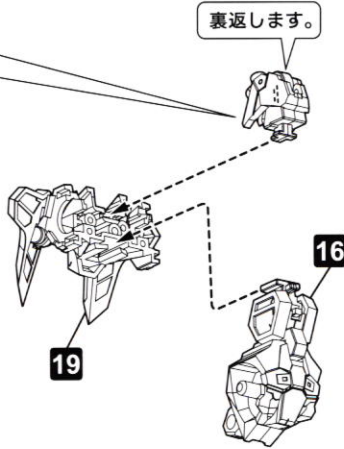
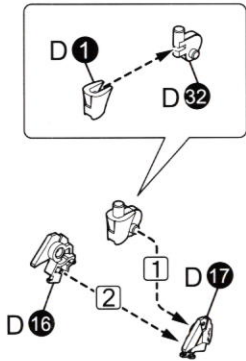


⚠ 誤ってパーツの凸部を切り取らないよう注意。

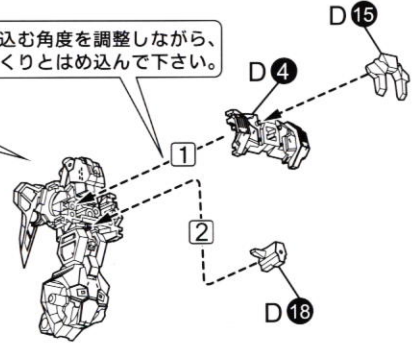
# 19



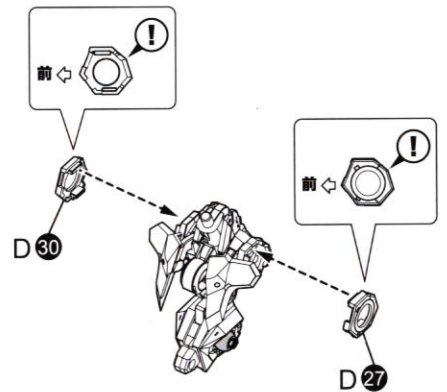
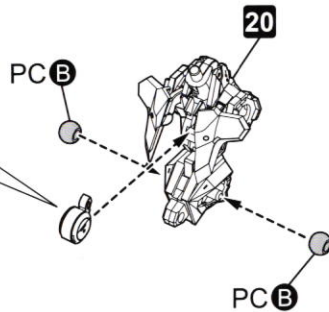
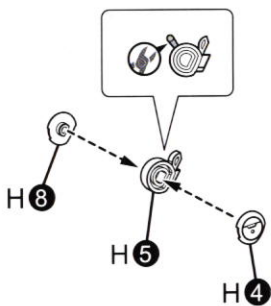
# 20



△はめ込む角度を調整しながら、ゆっくりとはめ込んで下さい。

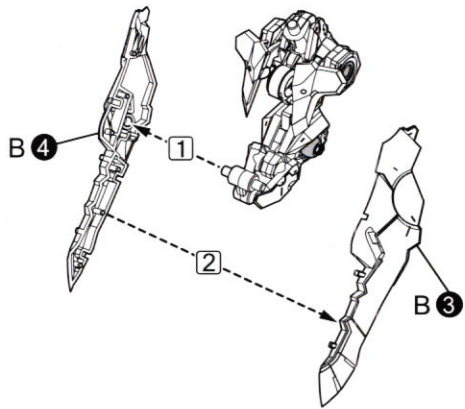
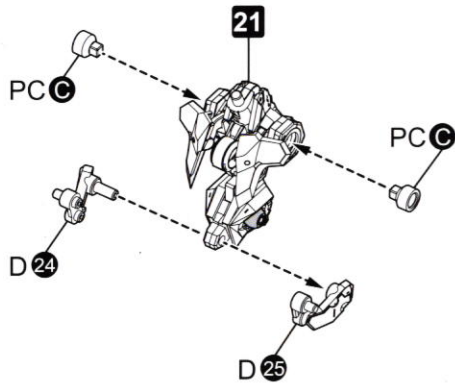


# 21

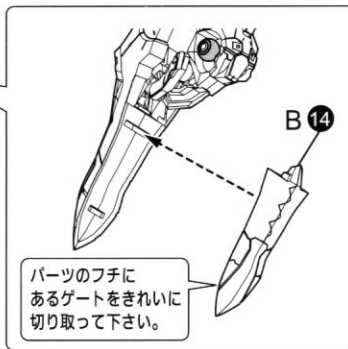
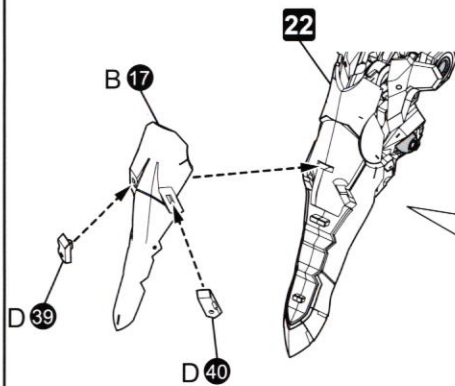




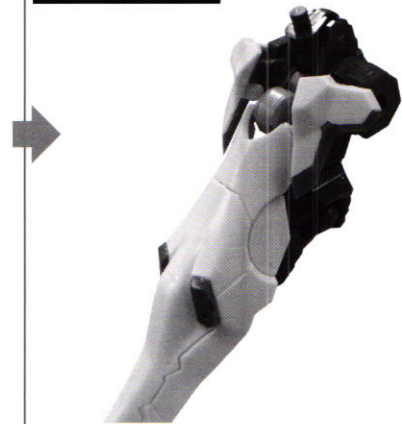
22



23



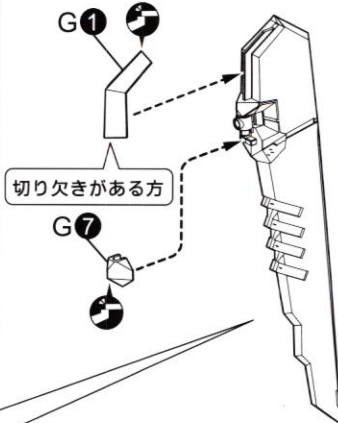
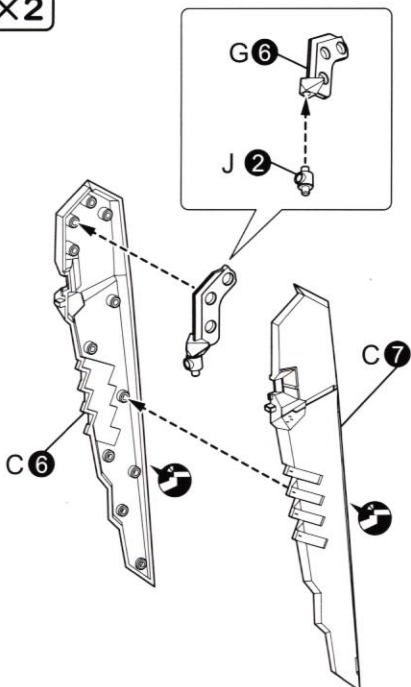
胴体の完成



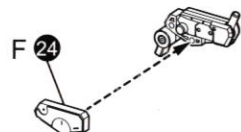
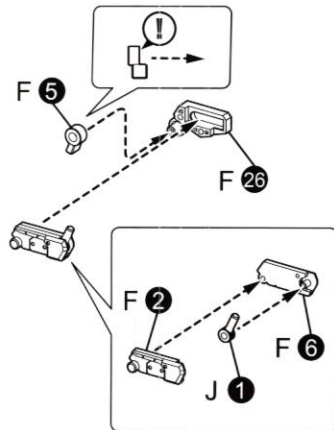
※各パーツの位置を図のように調整して下さい。

24 背部ユニットの組み立て

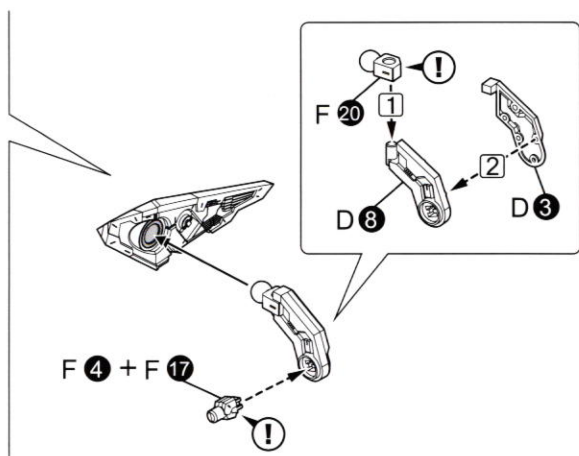
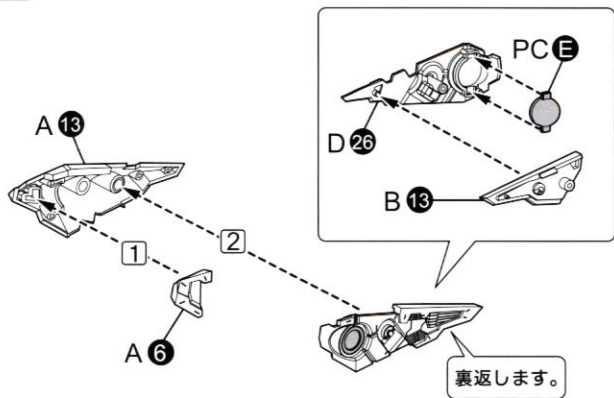
×2



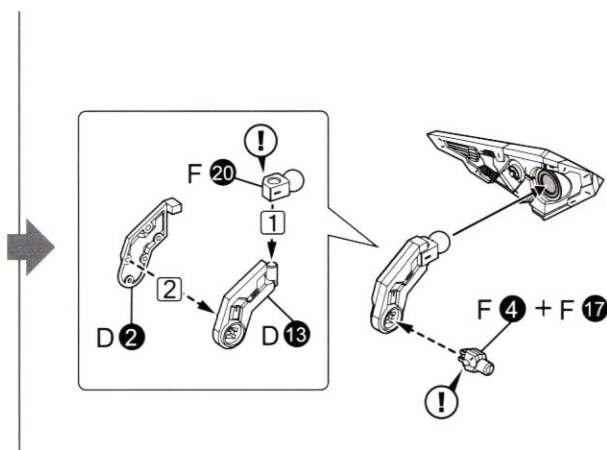
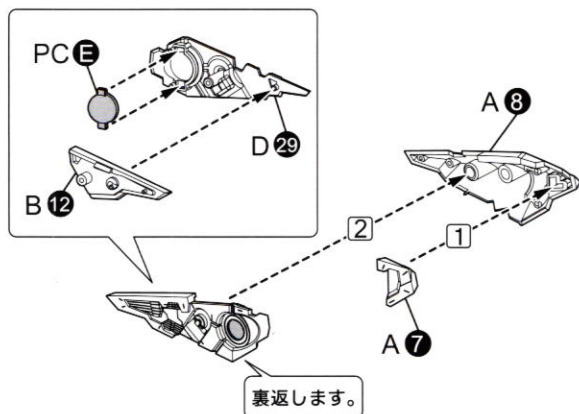
25 ×2



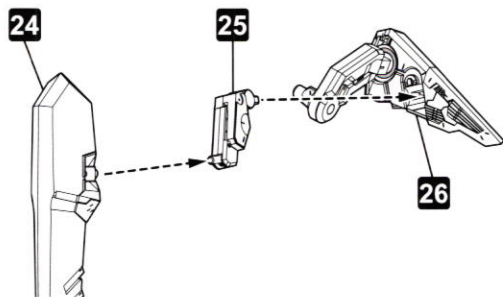
26



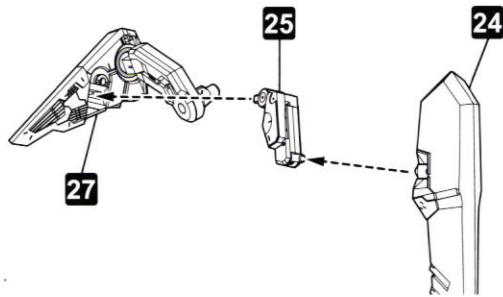
27



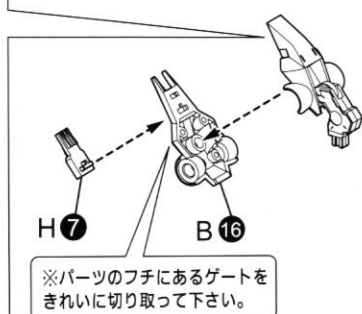
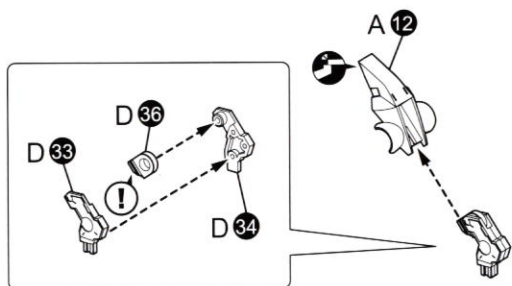
28 背部ユニット(右)の完成



29 背部ユニット(左)の完成



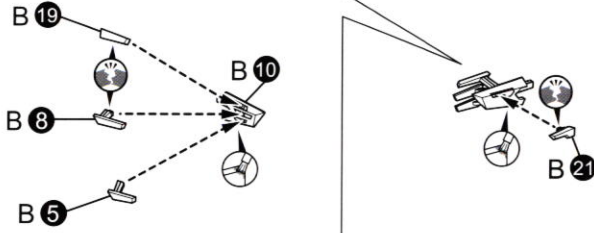
30 背部ユニット(中央)の組み立て



背部ユニット(中央)の完成

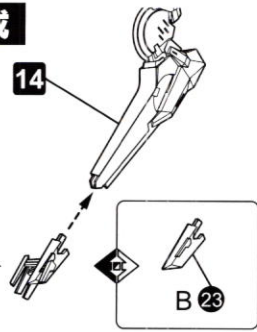


### 31 右腕の組み立て

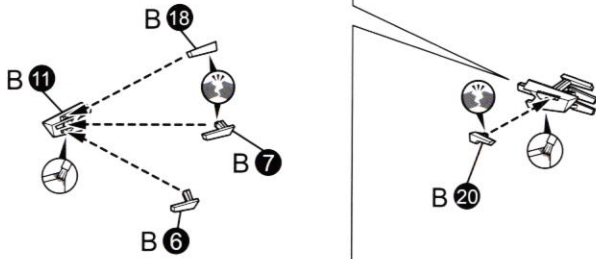


誤ってパーツの凸部を切り取らないよう注意。

### 右腕の完成

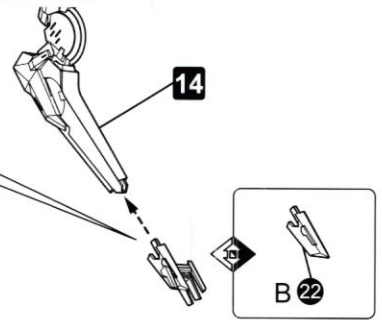


### 32 左腕の組み立て

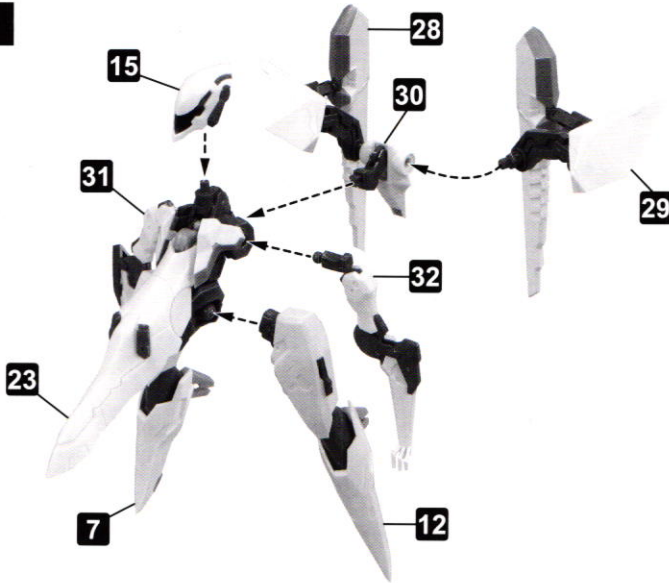


誤ってパーツの凸部を切り取らないよう注意。

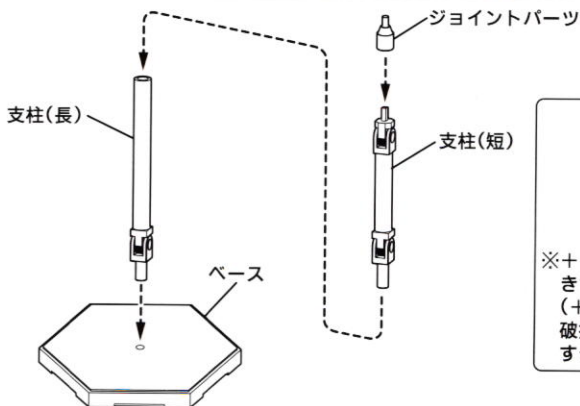
### 左腕の完成



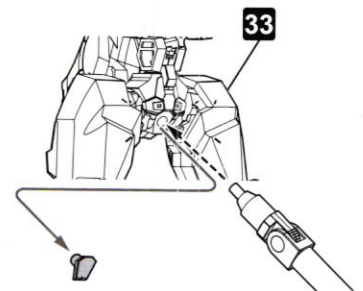
### 33 全体の組み立て



### 34 展示ベースの組み立て～本体への取り付け



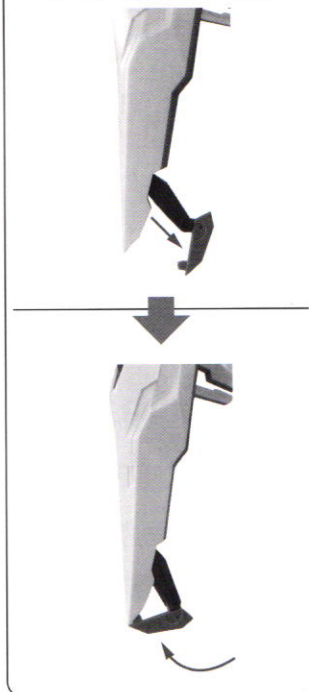
※+ドライバーで関節部分の  
きつさを調節できます。  
(+ドライバーは別売です)  
破損の原因になるため、締め  
すぎにご注意下さい。



35 完成

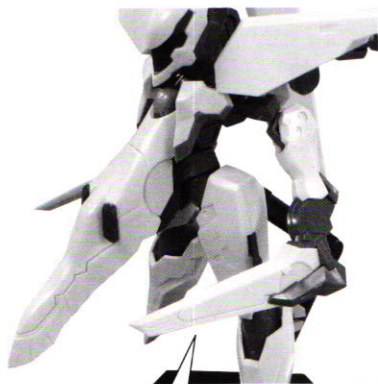


カートの展開



※上の写真やパッケージの画像を参考に、腕部、背部ユニット等の角度を調整して下さい。

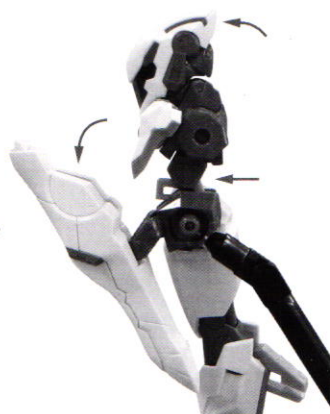
飛行形態への変形一胴体の変形



腕部先端を図の形状にしておきます。

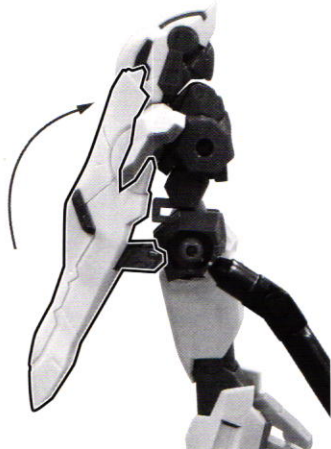


※図では説明のため、一部パーツを外しております。

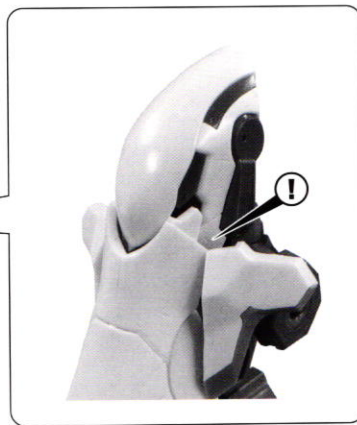


※首、腹部、中央ユニットを図のように動かします。

胴体の変形完了



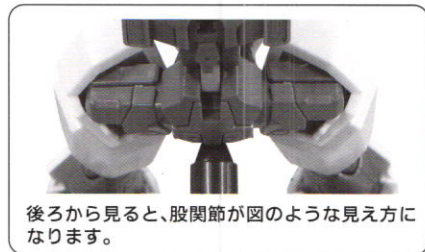
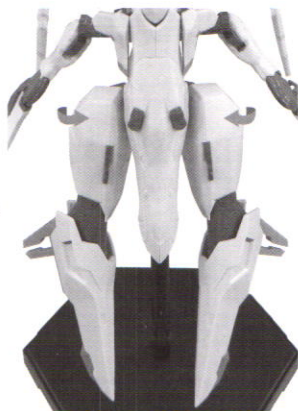
※図の参考に、胸部パーツの角度を調整して下さい。



### 脚部の変形



※股関節を引き出します。



後ろから見ると、股関節が図のような見え方になります。

※脚部を内側に曲げます。

### 脚部の変形完了



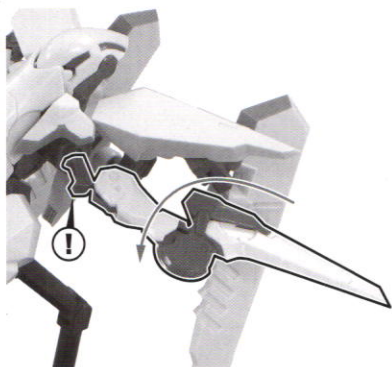
※ヒザ関節を収納し、○部分を図の形状にします。

### 腕部の変形



※肩のフレームから下を180°回転させます。

### 腕部の変形完了

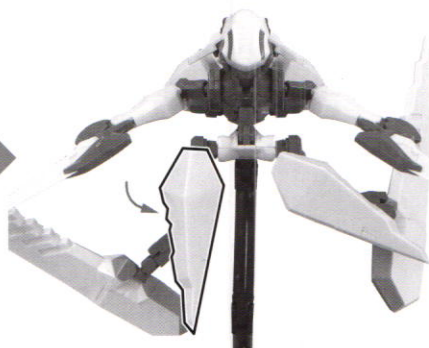


※肩のフレームごと180°回転させます。

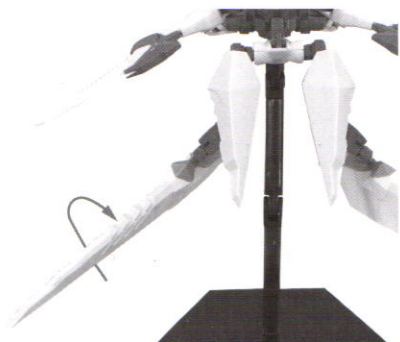
### 背部ユニットの変形



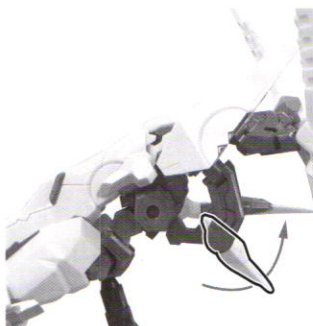
※フレームを後ろに倒します。



※図では説明のため、腕部を外しています。



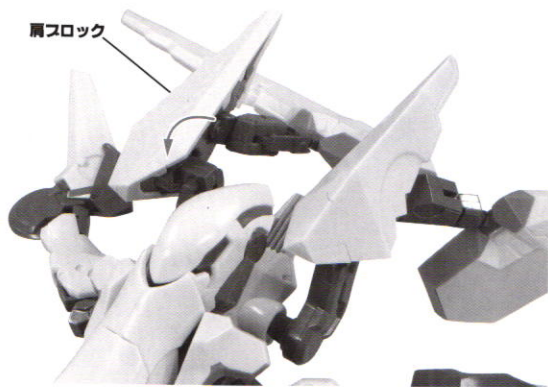
※ウイングを図の角度にします。



※フレームを動かしながら、背部中央ユニットを図の位置まで動かします。



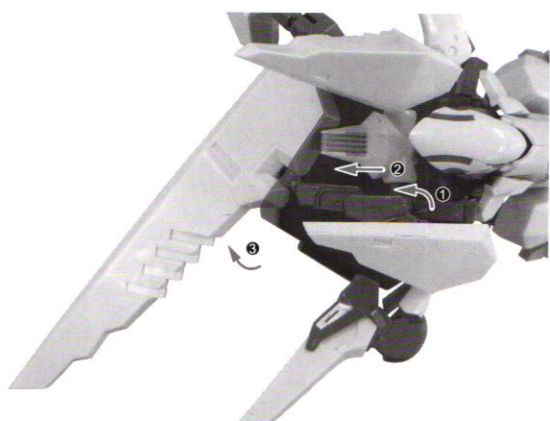
**⚠ ここからの変形は、片方(右側)のみ行って下さい。**



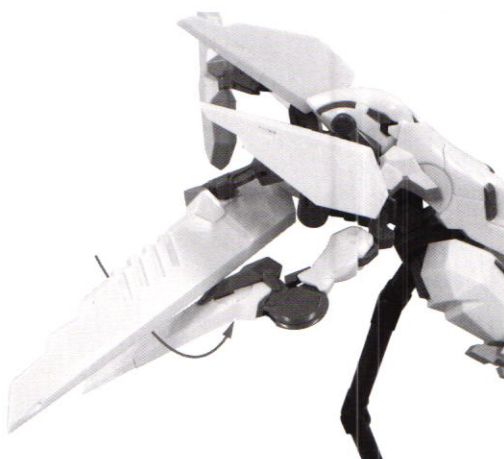
※肩ロックを90°倒します。



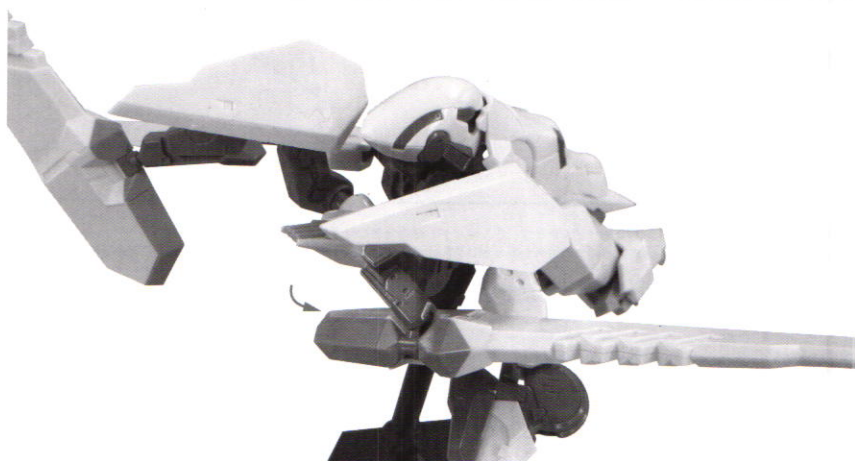
※フレームをさらに前へ倒しながら、肩ロックを図の位置にします。



- ①ウイングのフレームを図の方向へ倒します。
- ②フレームを延ばします。
- ③ウイングを図の角度に傾けます。



※ウイングを下向きに折りたたみます。

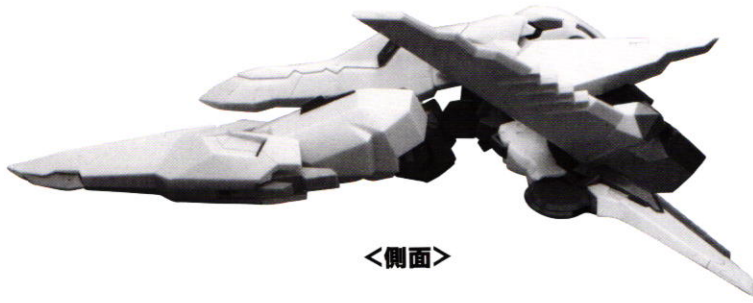


※ウイングのフレームを90°曲げて、ウイングを肩ロックと腕部の間に入れます。

**⚠ 変形が終わったら、同様の手順で反対側も変形させます。**

## 飛行形態の完成

※写真を参考に、各部位の角度を調整して下さい。



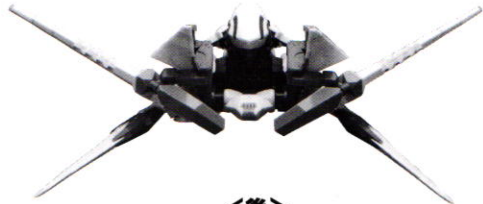
<側面>



<上面>



<前>

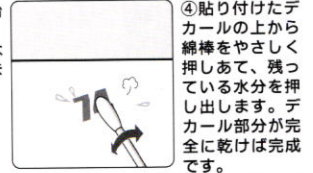
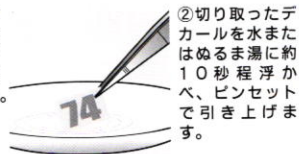


<後>

### デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意して下さい。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。

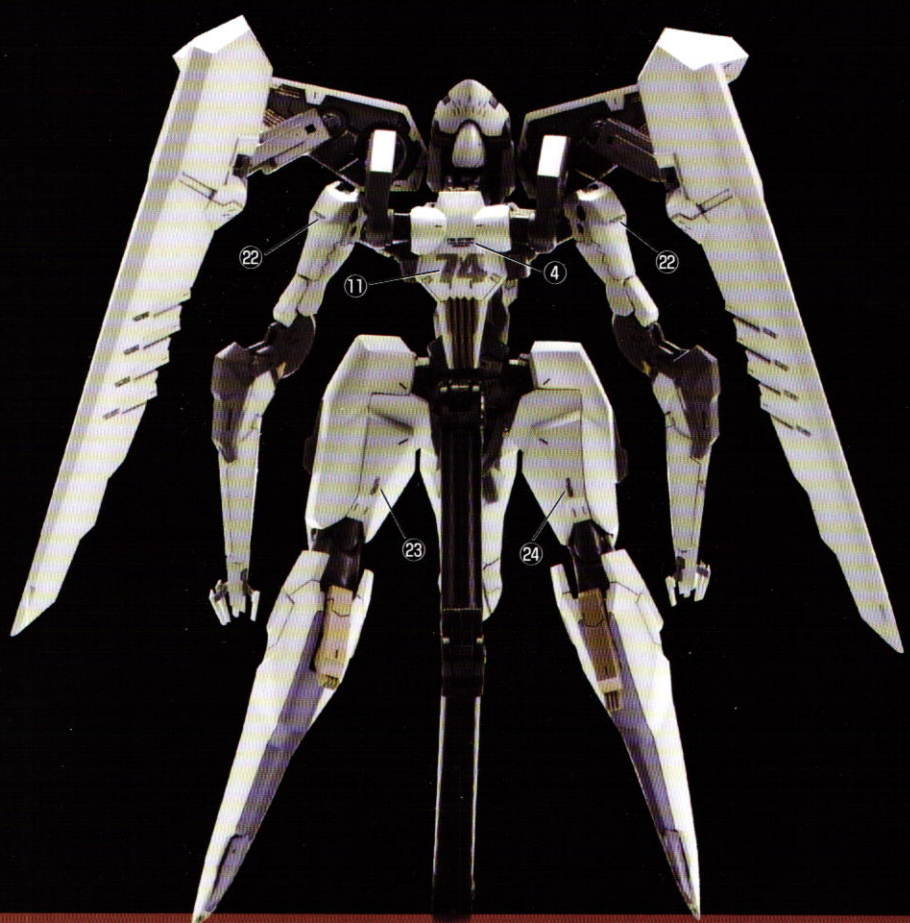
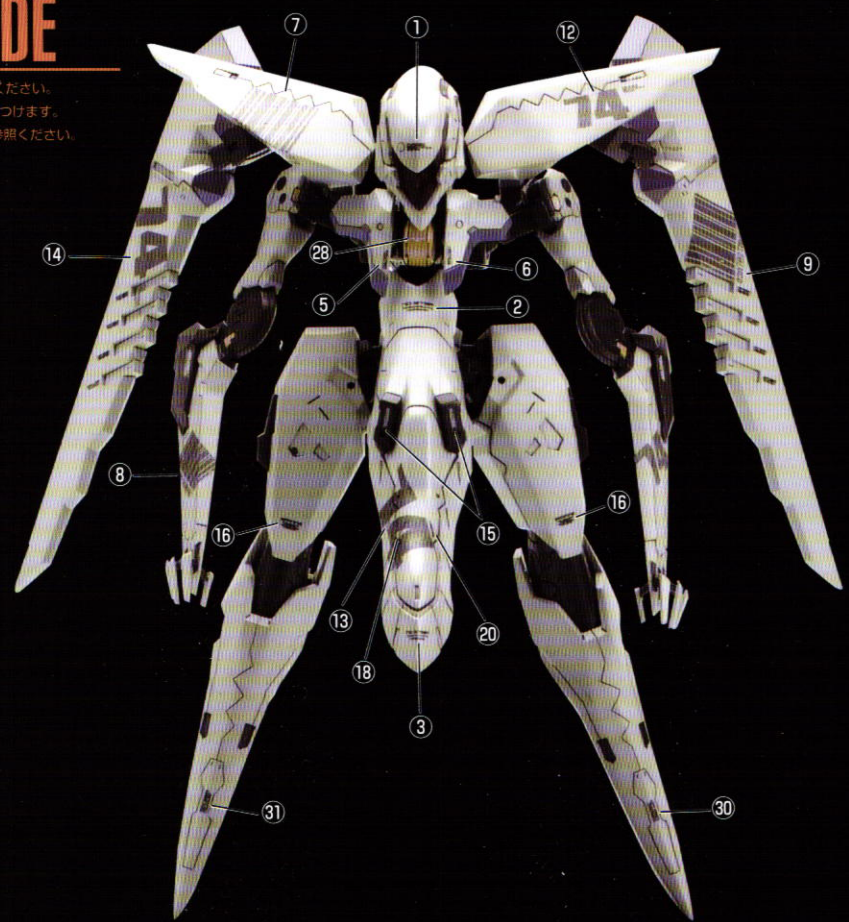
 デカールがかわくまで手を触れないようにしてください。



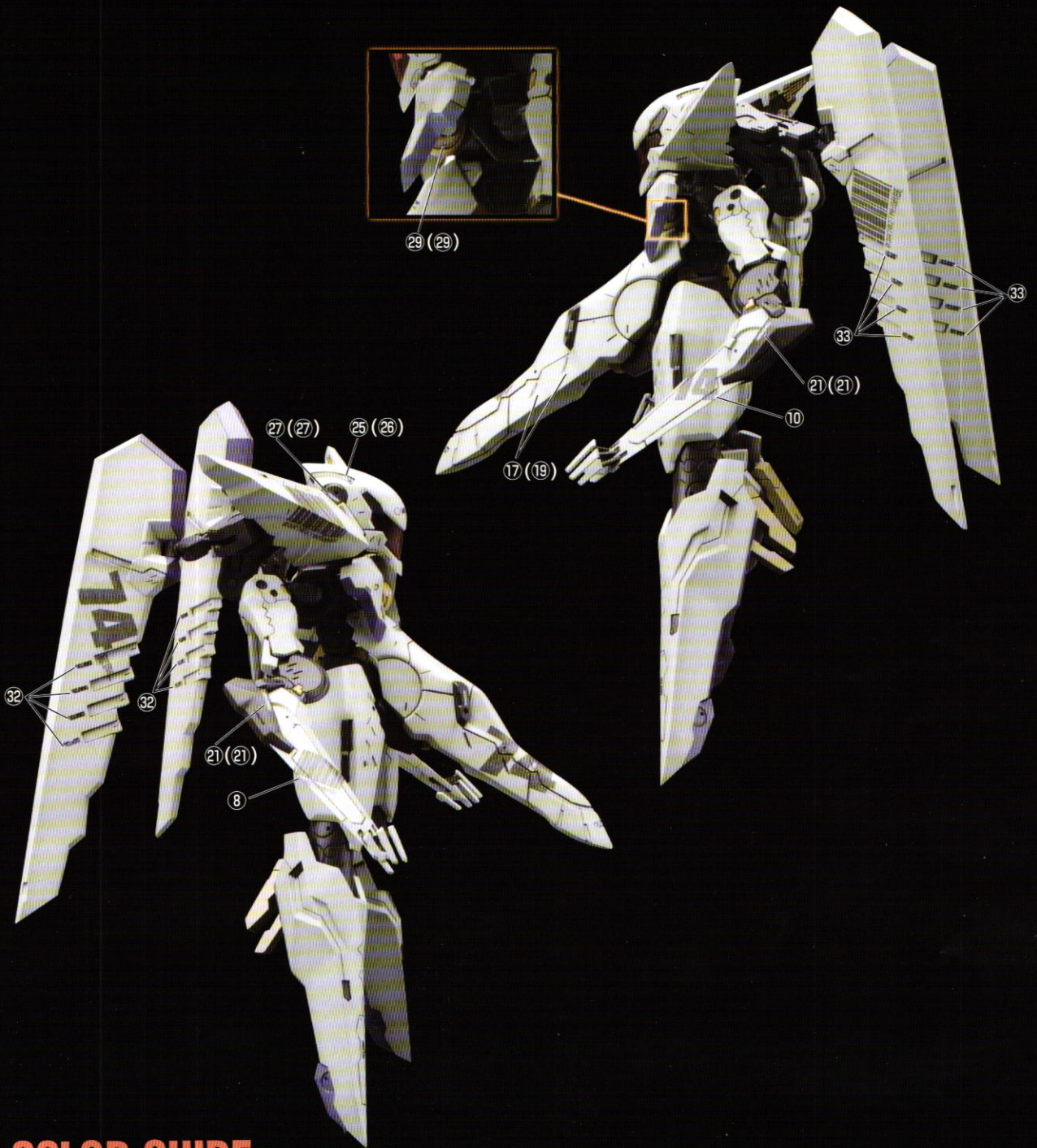
●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。 ●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

# DECAL GUIDE

※デカールの位置を確認して、貼ってください。  
※( ) 内の番号は反対側の位置に貼りつけます。  
※デカール貼り方は本書 14 ページを参照ください。







# COLOR GUIDE

1 ミカラン /H-1 2 機体ホビーカラー :ホワイト

## 本体ホワイト

- 1/H-1:ホワイト[93%]
- 13/H-53:ニュートラルグレー[4%]
- 64/H-16:ルマンガレーン[3%]

## パール

- 151:ホワイトパール[100%]

## 本体パープル

- 67/H-39:パープル[70%]
- 8/H-3:レッド[20%]
- 13/H-53:ニュートラルグレー[10%]

## パール

- 151:ホワイトパール[100%]

## 本体コア部

- 1/H-1:ホワイト[80%]
- 58/H-24:黄褐色[10%]
- 4/H-4:イエロー[10%]

## パール

- 151:ホワイトパール[100%]

## 本体ゴールド

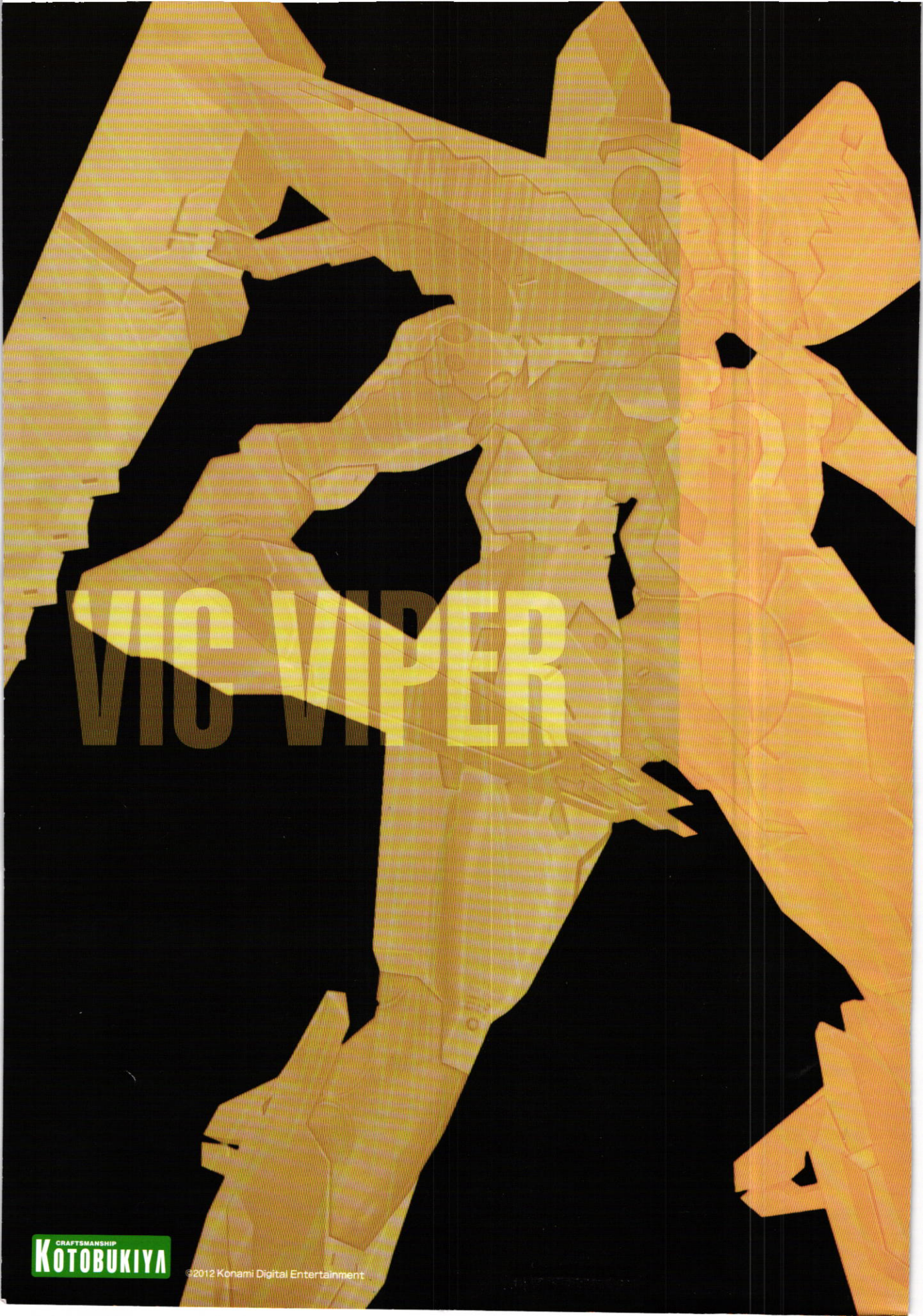
- 8/H-8:シルバー[80%]
- 9/H-8:ゴールド[20%]

## 本体グレー

- 13/H-53:ニュートラルグレー[60%]
- 2/H-2:ブラック[25%]
- 8/H-8:シルバー[15%]

## パイザー

- 101/H-95:スモークグレー[60%]
- 47/H-90:クリアレッド[40%]



# WIC VIPER

CRAFTSMANSHIP  
**KOTOBUKIYA**

©2012 Konami Digital Entertainment